

# 「地域を支える調査・設計業」検討会議

## 第31回全体会議

### 長野県資料

- |     |                                  |     |
|-----|----------------------------------|-----|
| 資料1 | 受注希望型競争入札の実施状況について               | … 1 |
| 資料2 | 次世代を担う技術者（建設系学科高校生等）の就労促進の取組について | … 5 |
| 資料3 | 長野県建設産業担い手確保・育成 地域連携ネットワーク会議について | …13 |
| 資料4 | ウィークリースタンスについて                   | …21 |



# 受注希望型競争入札の実施状況について

## 1 受注希望型競争入札の状況

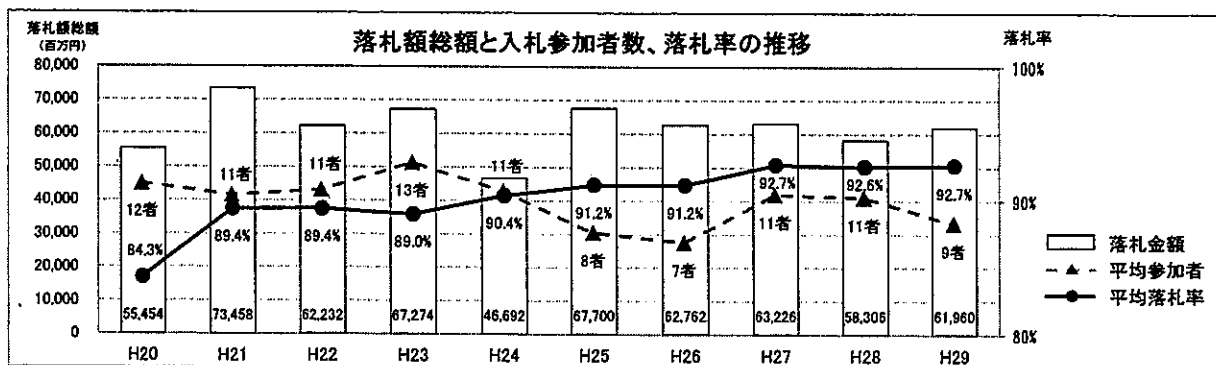
### 1 建設工事（環境部・農政部・林務部・建設部・企業局）

#### (1) 平成28・29・30年度の状況

注) 集計は、開札日を基準としている。(森林整備を除く)

区分	開札合計 (件)	開札結果			平均参加者数(者)	平均落札率(%)		
		応札なし	不調	契約				
平成28年度	失格基準 価格 2億円未満 87.5 ~92.5% 2億円以上 82.5 ~87.5%	4月	28	0	0	28	13.8	93.3
		5月	40	0	1	39	16.2	92.7
		6月	156	0	6	150	13.6	92.4
		7月	193	2	2	189	12.3	92.6
		8月	216	3	6	207	10.0	92.7
		9月	312	9	9	294	8.8	92.7
		10月	109	2	2	105	8.4	92.3
		11月	123	0	6	117	9.4	92.9
		12月	181	2	9	170	8.9	92.7
		1月	157	4	5	148	9.7	92.7
		2月	180	1	3	176	10.4	92.6
		3月	138	1	1	136	13.2	92.3
		合計	1,833	24	50	1,759	10.6	92.6
平成29年度	失格基準 価格 2億円未満 87.5 ~92.5% 2億円以上 82.5 ~87.5%	4月	16	0	1	15	20.2	92.9
		5月	34	0	2	32	10.1	92.2
		6月	120	2	1	117	10.4	92.5
		7月	181	1	3	177	8.9	92.7
		8月	202	0	13	189	8.7	92.7
		9月	240	7	5	228	7.9	92.6
		10月	122	4	8	110	6.7	92.6
		11月	122	4	7	111	7.2	92.3
		12月	124	5	1	118	6.8	93.2
		1月	116	3	7	106	7.5	92.8
		2月	210	3	4	203	10.0	92.7
		3月	110	1	3	106	9.7	93.0
		合計	1,597	30	55	1,512	8.6	92.7
平成30年度	4月	81	0	2	79	11.6	92.9	

#### (2) 近年の入札状況



#### (3) 地域別(10ブロック)の動向 (H29)

	佐久	上田	諏訪	上伊那	南信州	木曾	松本	北7ブロック	長野	北信	全県
平均参加者数(者)	12.5	7.2	8.9	6.6	11.3	3.9	6.1	5.3	10.8	8.9	8.6
平均落札率(%)	92.4	92.5	92.1	92.4	92.3	96.3	92.7	93.5	92.4	92.3	92.7
地元受注率(件数)(%)	92.4	84.5	94.8	82.4	93.1	87.5	96.8	91.0	96.1	82.9	91.7
地元受注率(金額)(%)	78.6	68.2	86.6	63.4	84.3	78.0	78.5	59.1	91.4	62.9	76.2

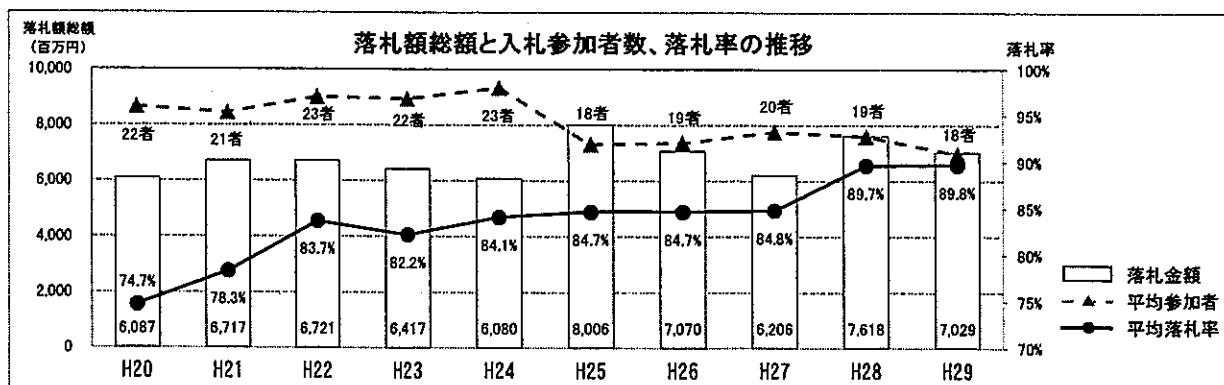
2 委託業務（環境部・農政部・林務部・建設部・企業局）

(1) 平成28・29・30年度の状況

注）集計は、開札日を基準としている。（森林整備を除く）

区分	開札合計 (件)	応札なし	不調	契約	平均参加者数(者)	平均落札率(%)	
平成28年度 失格基準 価格 85~90%	4月	47	0	0	47	13.4	88.6
	5月	73	0	1	72	17.9	89.2
	6月	157	0	1	156	21.8	89.7
	7月	198	0	2	196	22.0	89.9
	8月	156	0	1	155	17.8	89.7
	9月	186	1	2	183	19.1	89.5
	10月	108	0	1	107	16.8	89.8
	11月	108	1	1	106	19.8	89.8
	12月	124	0	0	124	19.7	89.8
	1月	123	0	1	122	19.3	89.9
	2月	82	0	0	82	15.5	89.7
	3月	21	0	0	21	16.4	89.8
	合計	1,383	2	10	1,371	19.1	89.7
平成29年度 失格基準 価格 85~90%	4月	11	0	0	11	16.8	90.1
	5月	88	0	0	88	19.4	89.7
	6月	157	0	1	156	18.7	89.6
	7月	174	0	0	174	20.5	89.8
	8月	195	0	2	193	16.1	90.0
	9月	164	0	1	163	16.6	89.7
	10月	133	2	3	128	17.3	89.8
	11月	107	0	1	106	15.7	89.6
	12月	108	0	1	107	15.8	89.9
	1月	84	1	0	83	17.2	89.8
	2月	94	0	0	94	17.2	89.7
	3月	25	0	0	25	17.2	88.6
	合計	1,340	3	9	1,328	17.5	89.8
平成30年度	4月	33	0	1	32	17.9	89.7

(2) 近年の入札状況



(3) 地域別(10ブロック)の動向 (H29)

	佐久	上田	諏訪	上伊那	南信州	木曾	松本	北7ブロック	長野	北信	全県
平均参加者数(者)	16.8	15.8	16.1	16.3	18.4	19.0	15.0	16.7	19.6	19.0	17.5
平均落札率(%)	90.1	89.7	89.6	89.8	89.7	89.9	89.6	89.9	89.7	89.9	89.8
地元受注率(件数)(%)	42.4	53.6	5.3	42.3	30.3	14.9	54.1	13.2	65.2	13.9	41.0
地元受注率(金額)(%)	22.2	56.4	5.5	41.9	23.3	13.6	51.9	14.7	59.2	11.0	36.1

## II 総合評価落札方式の状況

### 1 実施件数の推移

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備 考
工 事	技術等提案型	5	5	3	5	技術等提案Ⅱ型を含む
	簡易型	412	387	464	453	
	簡易Ⅱ型	—	—	—	26	
	計	417	392	467	484	
委 託 業 務	技術等提案型	5	4	4	6	技術等提案Ⅱ型を含む
	簡易型	226	207	297	367	
	簡易Ⅱ型	—	—	—	228	
	計	231	211	301	601	
合 計		648	603	768	1,085	

### 2 工事における予定価格帯別の実施件数

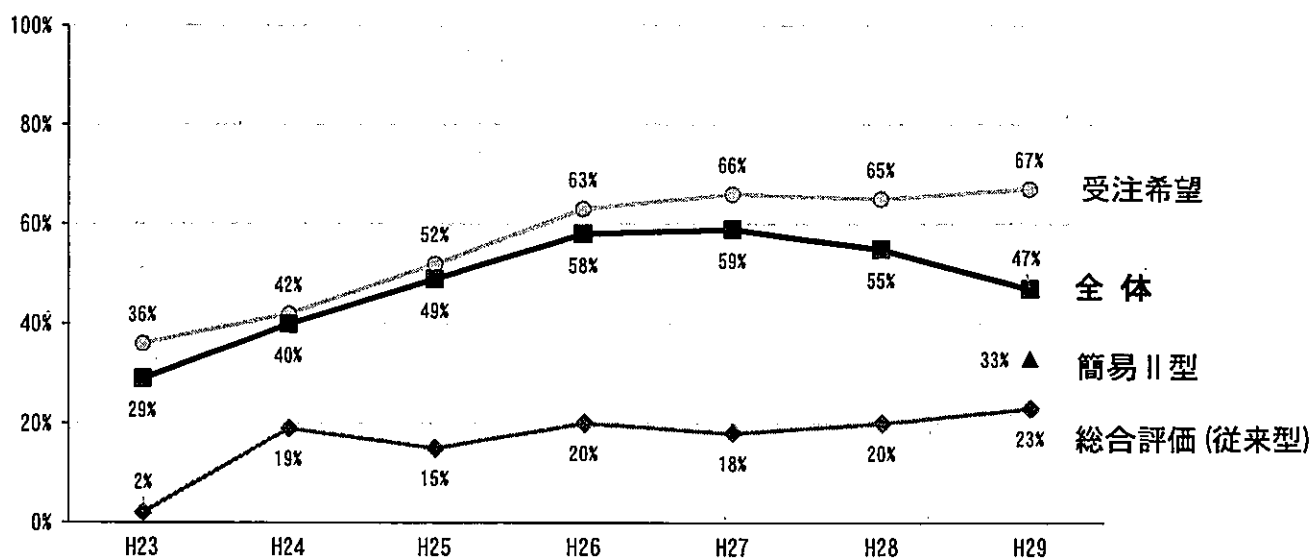
予定価格（税込）		～1500万円	1500～ 3000万円	3000～ 5000万円	5000～ 8000万円	8000万円 ～2億円	2億円以上	工事計	備 考
平成 28 年 度	総合評価落札方式	5	82	127	112	112	29	467	
	発注工事件数	700	484	276	152	118	29	1,759	
	実施率（%）	0.7	16.9	46.0	73.7	94.9	100.0	26.5	
平成 29 年 度	総合評価落札方式	15	92	105	109	114	49	484	
	発注工事件数	612	389	212	132	118	49	1,512	
	実施率（%）	2.5	23.7	49.5	82.6	96.6	100.0	32.0	

### 3 委託業務の実施件数

区 分	発注業務件数	うち 総合評価 落札方式	実施率 （%）	備 考
平成28年度	1,371	301	22.0	
平成29年度	1,328	601	45.3	

### III 委託業務における「くじ引き」の発生状況

#### 1 くじ引き発生率の推移



#### 2 くじ引きの発生状況

	平成28年度				平成29年度			
	全体	くじ引き			全体	くじ引き		
		件数	発生率	対象者数		件数	発生率	対象者数
受注希望型競争入札	1,070	692	64.7%	8.2	727	487	67.0%	9.6
総合評価落札方式	301	61	20.3%	2.8	601	139	23.1%	2.9
簡易II型	-	-	-	-	228	74	32.5%	3.4
従来型	301	61	20.3%	2.8	373	65	17.4%	2.3
計	1,371	753	54.9%	7.8	1,328	626	47.1%	8.1

※ 簡易II型は平成29年6月14日以降公告案件から適用。従来型は技術等提案型及び簡易型の計。

### IV 舗装工事における「くじ引き」の発生状況

	平成28年度				平成29年度			
	全体	くじ引き			全体	くじ引き		
		件数	発生率	対象者数		件数	発生率	対象者数
受注希望型競争入札	180	115	63.9%	9.8	125	74	59.2%	9.6
総合評価落札方式	57	3	5.3%	2.3	63	21	33.3%	6.4
簡易II型	-	-	-	-	26	15	57.7%	6.3
従来型	57	3	5.3%	2.3	37	6	16.2%	2.5
計	237	118	49.8%	9.7	188	95	50.5%	8.9

※ 簡易II型は平成30年1月9日以降公告案件から適用。従来型は技術等提案型及び簡易型の計。

建設産業における担い手の確保・育成と生産性の向上について

長野県建設部

施策の視点	事業・取組	H28年度	H29年度	H30年度
		実績	実績	予定
担い手の確保・育成	<b>【就労促進】</b> ・木造建築物の担い手確保に向けた啓発事業 ・建設系学科高校生を対象とした就労促進事業 ・自分たちでつくろうプロジェクト ・戦略的広報推進チーム検討会議 ・一般対象の見学会	3校 383人 13校 1,562人 1校 2回 109回	4校 650人 13校 1,882人 3校 2回 70回	4校 14校 3校 継続 継続
	<b>【週休二日】</b> ・入札参加資格で加点 週休2日モデル工事 週休2日を評価する入札（総合評価落札方式） ・週休2日工事の拡大実施	- 67件 9件 -	853者 加点 66件 43件 -	継続 対象：約1,800件
	<b>【その他労働環境改善】</b> ・現場環境の改善（女性用トイレ、更衣室等） ・現場環境改善費の計上 ・建設企業の社会保険等未加入対策 ・適正な労働賃金の支払を総合評価で加点評価	18件 - 継続 17件	継続 新規 42件	強化※1 継続
	<b>人材の育成</b> ・担当した技術者の名前を刻もうプロジェクト ・優良技術者表彰 一般部門 ・ " 若手部門 ・若手技術者の配置を総合評価で加点評価	6箇所 71人 - -	6箇所 66人 27人 49件	継続 継続 継続 継続
	<b>経営環境の安定</b> ・失格基準等、低入札価格調査の改善 ・適正な工期設定 ・適時適切な設計金額の算定	継続 継続 継続	→ → →	一部改善※2
生産性の向上	<b>平準化</b> ・ゼロ県債の活用 ・早期契約制度、フレックス工期の活用	30.2億円 285件	28.4億円 248件	継続 継続
	<b>ICTの活用</b> ・ICT活用工事の実施拡大	7件	6件	継続
	<b>規格の標準化</b> ・コンクリート規格の標準化等による省力化	継続	→	→
	<b>その他</b> 長野県の契約に関する条例に基づく取組 建設職人基本法に基づく都道府県計画の策定	継続 -	→ -	計画策定

※1 建設工事標準請負契約約款の改正

※2 建設工事：2億円の境撤廃、低入札価格調査導入、契約後確認調査廃止

# 次世代を担う技術者（建設系学科高校生等）の就労促進の取組について

長野県 建設部 建設政策課 技術管理室

## 1 目的

地域に根ざし地域のくらしを守る建設業や調査・設計業が、将来にわたり技術力を確保し、地域で活躍できるように、建設系学科高校生等を対象とした実習教育を、企業と行政との共創・協働により実施し、就労促進及び若手技術者の育成につなげる取組を行う。

## 2 取組体制

### (1) 「地域を支える建設業」検討会議

一般社団法人 長野県建設業協会

### (2) 「地域を支える調査・設計業」検討会議

一般社団法人 長野県測量設計業協会、建設コンサルタンツ協会長野県連絡協議会、  
長野県地質ボーリング業協会、一般社団法人 日本補償コンサルタント協会長野県連絡協議会、  
一般社団法人 長野県建築士事務所協会

### (3) 長野県（建設部、農政部、林務部）

## 3 基本方針

- (1) 公共施設が、地域社会を支える重要な生活基盤であることを、高校生等に理解してもらう。
- (2) 建設業が、公共施設の整備・保全、災害時の現場対応等、地域の暮らしを支え守る仕事であり、安全・安心な社会生活を確保するために不可欠な仕事であることを認識してもらう。
- (3) 建設現場の実態を体験することにより知識・経験・技術を修得し、それを活かすことのできる建設産業の魅力をアピールする。

## 4 実施内容

### (1) 建設系高校を対象とした就労促進事業

- 県内の建設系学科を有する高校等の希望により、測量・設計実習、工事現場見学、インターンシップ、現場技術者との意見交換会等を実施。
- バックホウ等の大型建設機械運転、鉄筋結束・型枠設置等に係る実技指導も実施し、技能労働者の仕事内容を理解してもらう機会となっている。

### (2) 自分たちでつくろうプロジェクト

- 平成 28 年度から、高校生が自ら計画立案し、自らの手で構造物を造り上げることで、建設産業の魅力や実践的なものづくりの達成感を体感してもらう、学びと働きを連携させた「自分たちでつくろうプロジェクト」を実施。
- 平成 28 年度は、モデル事業として長野工業高校で裾花川の親水広場等の概略設計、ウォーキングロードの看板デザイン及び設置を実施。



※ 6名が参加し、全員が建設産業に入職。

- 平成29年度は、3校で実施。

長野工業（継続）：裾花川河川敷のウォーキングロード整備（3年生12名）

南安曇農業（新規）：県道（豊科大天井岳線）の歩道整備（3年生24名）

飯田OIDE長姫（新規）：松川のリバーパーク整備（3年生7名）

- 関係団体と支援内容

団体	技術支援	資材支援
地域を支える 調査設計業検討会議	計画・測量・設計の技術支援	測量器機の貸与等
地域を支える 建設業検討会議	現場施工の技術支援	重機等
建設事務所	現場の選定・提供、 高校と検討会議との調整、 関連法規（河川法等）説明	県管理施設の建設に必要な資材



自分たちでつくろうプロジェクト（左：現場測量、右：施工体験状況）

## 5 取組状況

### （1）全体の取組状況

- 過去の取組状況は次のとおり。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
参加高校数	9	11	13	13	14	13	13
延べ参加人数	605	1,446	1,094	1170	1,017	1,562	1,882

### （2）参加した高校生からの感想（一部抜粋）

- 現場見学で普段なら絶対に知ることができない建設機械や専門的な技術などについて深く知ることができた。学んだことを今後の進路選択や勉強に活かしたい。
- 女性の方も働いていて「かっこいいな」と思った。
- 授業で測量は習ったが、現場での実習と通じて、授業内容の活かされ方がわかった。
- 若手技術者の育成と地元産業への就労促進につながる良い取組である。（先生）

※ 否定的な意見はなし。

# 平成30年度 建設系学科高校生等の就労促進に係る取組の概要

長野県 建設政策課 技術管理室

平成30年5月1日時点

担当建設事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	実施期間	対象学年	予定人数(人)	場所
佐久	佐久平総合技術高等学校	工事現場見学		6月8日	1日	3年	23	
		企業実習	インターンシップ	6月上旬	2~3日	3年		
上田	上田千曲高校	工事現場見学		5月25日	1日	3年	41	東北信
		企業実習	インターンシップ ※学校とハローワークで対応	8月上旬	2~3日	2年	40	上小地区
		資格関係講習	2級建築施工管理技士(学科講習会)	8月上旬	3日	2年 3年	16	長野市内
		企業説明会	※東信地区の建設業協会と相談のうえ実施	11月頃	半日	1年 2年	80	校内
	丸子修学館高校	現場実務実習	丁張実技講習会(講習半日、実技半日)	5月	1日	3年	30	校内
		企業実習		10月	1日	2年	30	上田市
伊那	上伊那農業高校	工事現場見学		7月~8月	1日	3年	22	県内
		工事現場見学		7月~8月	1日	2年	39	県内
		工事現場見学		2月	半日	2年	39	県内
		現場実習	丁張設置	4月~6月	半日	3年	22	上伊那地区
		現場実習	測量実習	5月~7月	半日	2年	19	校内
		実技講習	大型重機操作研修(バックホウ)	10月~12月	半日	2年	19	校内
		企業実習	インターンシップ	7月~8月、3月	数日	2年 3年	希望者	上伊那地区
飯田	飯田OIDE長姫高校 (社会基盤工学科)	工事現場見学	※土木の日にあわせた現場見学	11月	半日	1年	40	飯田市内
		現場実務実習	刈払機取扱作業安全衛生研修	6月	1日	2年	40	校内
		実技講習	重機講習	10月	1日	1年	40	校内
		企業実習	インターンシップ	8月	2日	2年	32	下伊那地区
		行政機関職場体験	インターンシップ	8月	2日	2年	8	下伊那地区
		専門分野講習	最新測量機器実習(OB会主催)	6月	1日	3年	28	校内
		一般講習	飯田建設事務所による出前講座「公共工事ガイド」	5月	2h	1年	40	校内
		資格関係講習	2級土木施工管理技士(学科講習会)	8月	3日	2年 3年	20	校内
		自分たちでつくるプロジェクト	課題研究	5月~12月	週2回(火・金)	3年	7	現地学校

担当建設事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	実施期間	対象学年	予定人数(人)	場所	
飯田	飯田OIDE長姫高校 (建築科)	工事現場見学	※土木の日にあわせた現場見学	11月	半日	2年	40	飯田市内	
		企業職場体験	インターンシップ	8月	2日	2年	28	下伊那地区	
		行政機関職場体験	インターンシップ	8月	2日	2年	6	下伊那地区	
		専門分野講習	設計ワークショップ	9月	半日	1年 2年	80	校内	
		専門分野講習	瓦葺講習会	11月	半日	2年	40	校内	
		一般講習	木材加工講習会	9月	1日	2年	80	校内	新
		資格関係講習	2級建築施工管理技士(学科講習会)	8月	3日	3年	20	校内	
木曾	木曾青峰高校	現場実務実習	GPS測量実習	10月中旬	2h	2年	16	校内	
		実技講習	丁張実習	6月1日	1日	3年	40	木曾町	
		その他講習	刈払機取扱作業安全衛生研修 ※協会木曾支部青年部による講習会	9月10日12日	2日	2年	35	校内	
		専門分野講習	JW-CADによる図面作成	9月3日	2h	3年	20	校内	
安曇野	南安曇農業高校	工事現場見学	土木・環境等	7月30日	1日	1年	41	安曇野地区	
		工事現場見学	橋梁現場	7月～8月	半日	2年	20	安曇野地区	
		現場実務実習	路線測量、GNSS、平板測量等	10月9日	1日	2年	29	第二農場	
		現場実務研修	鉄筋結束、型枠製作	9月4日	半日	2年	20	校内	
		現場実務研修	U字溝埋設	10月23日	半日	2年	20	第二農場	新
		実技講習	重機操作(バックホウ)	9月13日	半日	2年	20	第二農場	新
		企業実習	インターンシップ(建設業・造園業・コンサル等)測量・設計も含む受入れ	7月～8月	5日	2年	21	中信地区	
		行政機関職場体験	土木研修(県・市町村)	7月～8月	5日	2年	10	中信地区	
		専門分野講習	路線線形設計	2月	半日	2年	10	校内	新
		資格関係講習	2級土木施工管理技士	8月1～3日	3日	3年	30	校内	
		進路講演会	市役所・建設・造園分野	5月	2h	3年	20	校内	新
		進路講演会	市役所・建設・造園分野	12月	2h	2年	20	校内	新

担当建設事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	実施期間	対象学年	予定人数(人)	場所	
大町	池田工業高校	工事現場見学		10月	1日	2年	38	中信地区	
		実技講習	※現場見学の際にあわせて実施						
		企業実習	※別途協議	夏期		2年	希望者	中信地区	
須坂	須坂創成高校 (環境造園科)	工事現場見学	※女性従業員の方のお話を来年度も聴かせて頂けたら幸いです。	8月 第2週	半日	2年	21	北信地区	
		現場実務実習	※「アイスブレイク」の製作など、現場の技術を学ばせて頂きたいです。	5月	半日	3年	24	校内	
長野	長野工業高校 (土木科)	工事現場見学	※別途協議(県建設業協会へ依頼)	通年		1年	40	県内	
		工事現場見学	※別途協議(県建設業協会へ依頼)	通年		2年	38	県内	
		現場実務実習	T張り実習	5月	1日	3年	38	校内、 学校周辺	
		現場実務実習	地盤、構造、環境調査等	6月	2日	3年	38	校内、 学校周辺	
		現場実務実習	UAV講習	10月	1日	1年	40	校内、 学校周辺	
		現場実務実習	課題研究学習	6月～11月		3年	38	校内、 学校周辺	
		企業実習	インターンシップ	7月27日～8 月18日のうち	2～3 日	1年	40	各事業所 等	
		企業実習	インターンシップ	3月	3日	2年	希望者	各事業所 等	
		行政機関職場体験		7月～8月、 3月		1年 2年	希望者		
		専門分野講習	測量士補受験のための講習会 ※別途協議	3月		全学 年	希望者	校内、市 内	
		専門分野講習	CAD技術講習会 ※別途協議	1月		2年	38	校内	
		専門分野講習	(鉄筋の配筋)型枠設置	5月	1日	3年	38	校内、企 業	
		専門分野講習	(鉄筋の配筋)型枠設置	9月	1日	2年	38	校内、企 業	
		資格関係講習	※別途協議	8月～9月、 1月	1日	2年	38	校内、市 内	
		資格関係講習	※別途協議	8月～9月、 1月	1日	3年	38	校内、市 内	
		自分たちでつくる うプロジェクト	課題研究学習	6月～11月	3h/ 日	3年		校内、市 内	
	長野工業高校 (建築科)	工事現場見学			11月22日	1日	1年	40	県内
		企業実習	インターンシップ		7月27日～8 月18日のうち	2～3 日	1年 2年	各20名	
		企業実習	インターンシップ		3月上旬	数日	1年 2年	各20名	
		資格関係講習	2級建築施工管理技士(学科)		8月上旬 3月中旬	3日 3日	各学 年	各20名	
	長野工業高等 専門学校	工事現場見学	(国)406号西組バイパス、 鬼無里・戸隠 災害復旧現場		4月20日 実施済	半日	3年	45	北信
		工事現場見学			11月8、9日	1日	3年	45	県内
		現場実務実習	土木遺産の測量、調査		11月8、9日	1日	3年	45	県内
企業実習		インターンシップ		8月～9月	5日	3年 4年	数名	県内	
企業実習		長期インターンシップ ※本庁で検討		10月～	4ヶ月	専攻 1年	数名	県内	
一般講習		土木の仕事・県職員の仕事など ※県職員派遣(本庁で調整)		4月～6月	1h	1年	45	校内	
一般講習		就職を視野に入れた講習 ※県職員派遣(本庁で調整)		10月～12月	1h	4年	45	校内	

新

(注)

(注)

新

新

新

新

新

新

担当建設事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	実施期間	対象学年	予定人数(人)	場所
北信	中野立志館高校	工事現場見学	土木・建築工事見学	6月	半日	2年	16	中野市
		工事現場見学	土木・建築工事見学	10月	半日	3年	22	中野市又は下高井郡
		現場実務実習	丁張り実習	9月	半日	3年	13	校舎敷地 校外
		実技講習	重機操作	10月	半日	3年	13	校舎又は 校外
	下高井農林高校	工事現場見学		6月	半日	3年	23	学校近隣
		実技講習	建設機械の操作体験等	8月	半日	2年	27	校内

新

(注)建設業協会としては、1年をかけて実施方法を含めた事業内容を再検討するため、本年度は事業を未実施。  
(須坂創成高校 了解済み)



「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」

人材育成課・労働雇用課

産業分野別会議

全体会議

地域会議

(既存の類似組織がある場合は、その組織を活用することも可)

座長：関係部長  
(健康福祉、産業労働、観光、農政、林務、建設)

委員：関係産業団体の長、関係労働団体の長、その他の実情に応じた関係者等

事務局：関係部主管課等

実施事項 (例)

- ・産業分野の人手不足状況の分析と課題の把握
- ・産業分野の人材育成確保施策の検討・立案
- ・産業分野固有の状況 (AI・IoT対応人材の不足、後継者の不足、インバウンド対応人材の不足等) に応じた施策の検討・立案・実施 他

(分野別)

福祉・介護

ものづくり・サービス

観光

農業

林業

建設

産業人材育成協議会

県内人材育成機関等で構成  
IT技術の活用など分野共通的な人材育成施策の検討・立案

座長：知事

委員：経済4団体の会長、連合会長、長野労働局長等

事務局：長野労働局、県産業労働部

実施事項

- ・施策の方向性を取りまとめた「長野県就業促進・働き方改革推進方針」を決定
- ・産業分野別会議及び地域会議での議論も踏まえ、全体会議で議論すべき産業共通又は全県の課題の解決策を検討
- ・産業分野別会議及び地域会議が決定した施策が効果的・効率的に実施されるように、構成団体の認識共有や理解を促進するなど、調整・支援
- ・県内事業所における働き方改革促進方策の検討・立案・実施 他

幹事会

支援 要望

支援 要望

支援 要望

移住促進担当部局

県女性活躍推進会議

高等教育振興担当部局

(既存の類似組織がある場合は、その組織を活用することも可)

座長：地域振興局長

委員：関係県現地機関の所長、管内職安所長、管内労働基準長、管内市町村長又は関係部課長、管内経済団体の長、管内労働団体の長、産業人材育成機関の長、教育機関その他の実情に応じた関係者等

事務局：地域振興局等

実施事項 (例)

- ・地域の大学等人材育成機関と連携した人材育成・確保支援施策の実施 (上田 他)
- ・地域と企業を知ってもらうためのインターンシップの広域的実施 (上伊那)
- ・首都圏等での移住フェアに広域単位で参加し、働く場もセツトで紹介 (南信州)
- ・都市部の若者に農業の体験をしてもらい就業につなげる施策の広域的实施 他

佐久

上田

諏訪

上伊那

南信州

木曾

松本

北アルプス

長野

北信

※平成30年6月1日現在

# 長野県就業促進・働き方改革戦略会議について

## 目的、目指すところ

長野県内の産業を担う人材の就業促進及び長時間労働の抑制、休暇の取得促進、多様な働き方の導入等の「働き方改革」を推進する。

### ① 有効な施策の方向性を決定

- ・ 課題の整理
- ・ 課題の解決に必要な施策の柱の整理
- ・ 柱ごとの有効な施策の方向性

を取りまとめた「長野県就業促進・働き方改革 推進方針」を決定する。

#### 方針の具体例

- ・ 女性、高齢者など、潜在労働力を確保するため、多様な勤務形態の制度化などの職場環境整備を一層推進する方策を取りまとめる。
- ・ 地域を担う人材を確保するため、長野県での暮らしや県内企業の魅力の向上・発信の強化策を取りまとめる。

- \* 企業等における課題のあぶり出し
- \* 現行施策の改善点の整理

### ② 施策の実施にあたっては構成機関が連携する

- \* 役割分担、連携内容、スケジュールの確認
- \* 構成機関の事業への反映
- \* 効果の検証と改善

## 【各会議の位置付け】

### ➤ 産業分野別会議・地域会議

- 分野ごと、地域ごとの実状に合わせた課題の整理と施策の検討
- 構成機関で立案、実施が可能な施策の実施

### ➤ 全体会議

- 産業分野別会議及び地域会議での議論も踏まえ、全体会議で議論すべき産業共通又は全県の課題の解決策について検討
- 優先的に検討すべき重要テーマについて、構成機関の認識統一や方向性の確認
- 産業分野別会議及び地域会議が決定した施策が効果的・効率的に実施されるように、構成機関の認識共有や理解を促進するなど調整、支援

#### 会議の役割分担の例 (外国人材活用の場合)

- ・ EPAに基づく介護福祉士候補者の受入れ(補助事業等)  
⇒産業分野別(「福祉・介護」)
- ・ 高度外国人材の確保(外国人を対象とした合同企業説明会の開催等)  
⇒全体会議



## 長野県の産業人材を育成・確保するための解決策(たたき台)

### 1 潜在労働力の労働参加を促進する

#### (1) 女性

(課題) 出産・子育てにより離職する女性が多く、女性が就業するためには、画一的な就業制度では困難

【子育て期 25～44 才の女性就業率 74.3% 全国 13 位】(H27 国勢調査)

(解決策) 短時間勤務や柔軟に勤務時間を設定できる制度を導入

#### (2) 高齢者

(課題) 健康で意欲や能力のある 66 歳以上の高齢者が十分に雇用されていない

【65 歳までの継続雇用制度導入企業の割合(全国) 99.7%

66 歳以上 " 5.7%】

(H29.6.1 現在 従業員 31 人以上の企業 厚生労働省発表)

(解決策) 定年延長、再雇用制度、短時間勤務制度等多様な働き方制度を導入

#### (3) 障がい者

(課題) 県内民間企業における障害者法定雇用率達成企業の割合は低い

【障害者法定雇用率達成企業の割合 60.9% 全国 12 位】

(法定雇用率 2.0%) (H29.6.1 現在 長野労働局発表)

(法定雇用率は H30.4.1 から 2.2% に引上げ)

中小企業などは、障がい者雇用のノウハウが不足

(解決策) 障がい者雇用普及啓発セミナー、合同企業説明会を実施

### 2 県外に進学した大学生の県内就職率を高める(大学生の U ターン)

(課題) 新規学卒者の U ターン就職率が低い

(解決策) 県内企業や長野県での暮らしの優れた面をアピール

大学等との U ターン就職促進協定締結により、学生に企業情報を周知  
[H30.4.1 現在 47 校]

[U ターン就職率 (H29.3 卒) 協定校 40.5% 協定校以外 35.8%]

### 3 高度人材

(課題) 生産性向上や業務の拡大に必要な専門的な技術や知識を持つプロフェッショナル人材が不足

グローバルな事業展開における人材の不足

(解決策) 大都市圏に集積しているプロフェッショナル人材の U I J ターン促進  
高度人材になり得る留学生の雇用により、海外事業展開を推進

#### 4 外国人材

(課題) 国内で就職を希望する留学生等に地域企業の情報が届かない

[信州大学の留学生 卒業後日本に就職した率 (H29.3卒) 39.7%]

(解決策) 留学生等を対象とした合同企業説明会開催等

#### 5 労働者の能力開発

(課題) 企業ニーズや県民のライフステージに応じたキャリア教育が不十分

(解決策) 在職者を対象とした講座の開催

#### 6 AI、IoT ロボット化

(課題) 生産性向上にはAI、IoT等が必要であるが、どのように導入すればよいか悩む企業が多い

(解決策) 専門家の派遣などによる、企業のIoT化の支援

建設産業の担い手確保・育成に関わる検討会議について

地域を支える建設業検討会議

平成20年～年に3回開催

構成員

長野県建設業協会  
東日本建設業保証株式会社  
長野県

検討内容

経営環境  
施工・品質確保  
担い手確保・育成  
働き方改革  
(例：プレミアムサタデー) など

連携

地域を支える調査・設計業

検討会議

平成20年～年に3回開催

構成員

長野県測量設計業協会  
建設コンサルタンツ協会長野県地域委員会  
日本保障コンサルタンツ協会長野県支部会  
長野県地質ボーリング協会  
長野県建築士事務所協会  
有識者(長野高専教授)  
長野県

検討内容

経営環境  
品質確保  
担い手確保・育成  
働き方改革 など

連携

長野県建設産業担い手確保・育成

地域連携ネットワーク会議

H30年度～第1回会議 7月5日開催

構成員

(一財)建設業振興基金  
(一社)長野県建設業協会  
(一社)長野県測量設計業協会  
長野県高校校長会 工業部会  
長野労働局  
長野職業能力開発促進センター  
ポリテクセンター長野  
長野県建設部

検討内容

主に  
担い手確保・育成  
に関わる施策等検討

要望・支援  
施策立案

長野県  
就業促進・働き方  
改革戦略会議

全体会議

長野県建設工事従事者安全健康確保推進会議

H29年度～第2回会議 8月開催予定

構成員

(一社)長野県建設業協会  
長野県建設労働組合連合会  
長野労働局  
国土交通省関東地方整備局  
長野県

検討内容

主に  
建設工事従事者の  
安全と健康の確保  
(働き方改革)につ  
ながる施策検討

・処遇の改善  
・長時間労働緩和  
・休日の確保 など

連携

**(長野県就業促進・働き方改革戦略会議 産業分野別会議)**  
**長野県建設産業担い手確保・育成 地域連携ネットワーク会議**  
**設置要領**

**(設置目的)**

**第1条** 建設産業を担う人材の確保・育成に係る施策等を推進するため「長野県建設産業担い手確保・育成 地域連携ネットワーク会議」を設置する。(以下、会議)

**(協議事項)**

**第2条** 会議での協議事項は次のとおりとする。

- (1) 県内の建設産業を担う人材の確保・育成に関する現状分析、課題の把握、施策の検討・立案など
- (2) 「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」の協議事項に関すること

**(構成団体)**

**第3条** 会議の構成団体は次のとおりとする。

(一財) 建設業振興基金

(一社) 長野県建設業協会

(一社) 長野県測量設計業協会

長野県高校校長会 工業部会

長野労働局

(独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 長野支部

(長野職業能力開発促進センター ポリテクセンター長野)

長野県建設部

- 2 会議の座長は長野県建設部建設技監をもって充てる。

**(会議の招集)**

**第4条** 必要の都度、座長が招集し開催する。

- 2 座長は、必要がある時は、構成団体以外の関係者の参加を求めることができる。

(事務局)

第5条 会議の事務局は、長野県建設部建設政策課が担当する。

(その他)

第6条 この要領に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成30年7月5日から施行する。

長野県就業促進・働き方改革戦略会議 産業分野別会議  
今後のスケジュール（案）

時 期	内 容
4月19日	第1回長野県就業促進・働き方改革戦略会議 全体会議
7月5日	<b>第1回 長野県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議</b> (内容) プレーンストーミング的な内容 ・入職、離職等の現状報告 ・アンケート結果（取組事例、課題、要望）報告 ・意見交換
7月 中旬	アンケート依頼 ・既存の取組のブラッシュアップ ・新たな取組のアイディア
8月 下旬 ～ 9月 月上旬	<b>第2回 長野県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議</b> (内容) 施策の検討 ・既存の取組のブラッシュアップ ・新たな取組の提案 ・6つの解決策に関して取組めることを意見交換 ・全体会議への提言・要望事項
9月 下旬	産業分野別会議での検討結果を産業労働部へ報告（現状、課題、施策等）
10月	<b>第2回全体会議</b>  <b>※ 長野県就業促進・働き方改革推進方針の決定</b>
	来年度予算要求
5	
1月以降	<b>第3回 長野県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議</b> (内容) 来年度の予定等 ・今年度の取組実績報告、検証 ・来年度実施予定の事業等説明

※ 適宜、全体会議幹事会(人材確保、働き方改革)、産業人材育成協議会(人材育成)の開催

# 就業環境改善の取り組み



国土交通省  
中部地方整備局

## “ウィークリースタンス”の行動計画

### 1. 担い手確保に向けた建設コンサルタンツ業界の課題及び取り組み

- (1) 企業経営の安定と処遇改善に向けた環境改善
- (2) 新3K(勤務地、給与、休日)対策



ノ一残業デーの実施  
(H26.10月毎水曜日 協会全会員により実施)

### 2. 業務執行における建設コンサルタンツ協会から発注者への改善要望事項

- (1) 発注にあたっての適正な工期設定、納期の平準化
- (2) 業務依頼の改善  
(時間外の作業依頼、節度ある提出期限の設定)



長時間労働・休日出勤の解消を！！

### 3. 就業環境改善に向けた発注者としての取り組み

《取組方針》 発注者として受発注者対等な立場を再認識し、“ウィークリースタンス”の徹底を図る

《ウィークリースタンス「(仮称) chubuミッション5」》

- 1. 依頼は、主任調査員名でメール送信
- 2. 原則、勤務時間外の作業依頼禁止
- 3. 作業内容に見合った作業期間確保(最低3日間)
- 4. 週末依頼の週初め提出期限の禁止
- 5. 原則、16時以降の打合せ禁止

金	土	日	月	金	土	日	月	金	土	日	月	金	土	日	月
依頼			提出	依頼			提出	依頼			提出	依頼			提出
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18						
受注者移動時間	打合せ時間帯 (10時～12時)			打合せ時間帯 (13時～16時)			受注者移動時間								
			昼食												